

令和5年度第3回安城市総合交通会議 議事録

1 日時

令和6年3月14日（木） 午前10時～

2 場所

安城市役所 第10会議室

3 出席委員

22名

4 会議内容

1 あいさつ

2 議題

（1）あんくるバス停留所の移設について

- ・東部線「宇頭茶屋説教所」バス停移設（案）
- ・南部線「根崎西」バス停移設（案）

資料 1-1

資料 1-2

（2）令和5年度事業報告・決算について

資料 2-1～2-3

（3）令和6年度事業計画・予算について

資料 3-1～3-3

（4）安城市総合交通会議設置要綱の改正について

資料 4

3 報告事項

（1）あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について

資料 5

（2）その他

■委員からの主な指摘事項と対応について

議題（１）あんくるバス停留所の移設について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈愛知運輸支局〉 ・危険なバス停の解消について、国からの補助金を活用出来る可能性がある。現在、要望調査を実施中のため、活用をご検討いただきたい。	〈事務局〉 ・活用を検討する。
〈商工会議所〉 ・宇頭茶屋説教所バス停について、段差の解消は本来道路管理者が実施すべきではないか。	〈事務局〉 ・段差を物理的に改修するには時間がかかる。最も早く対応できる方法を検討し、地元調整の結果、バス停を移設するという方法とした。 ・道路管理者へは、段差について情報提供し、対応をお願いする。
〈大興タクシー〉 ・根崎西バス停について、沿線地権者の利用状況の変化とはなにか。	〈事務局〉 ・現時点で明確に聞いてはいないが、現状の場所だと敷地の真ん中になるため、支障となる可能性が高いことから、資料の位置への移設をご希望されている。
〈会長〉 ・移設実施はいつを予定しているのか。	〈事務局〉 ・本日ご承認いただけたら、３月末までの実施を予定している。
〈会長〉 ・移設についてご承認いただくことでよろしいか。	〈委員〉 ・異議なし。

議題（２）令和５年度事業報告・決算について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈大興タクシー〉 ・②の外国語版時刻表及びバスマップについて、対応する言語を教えてください。	〈事務局〉 ・マップは、ローマ字のルビを振っている。時刻表は、英語、中国語、ポルトガル語。
〈大興タクシー〉 ・スマートフォン等での時刻表を確認することはできるのか。	〈事務局〉 ・安城市のＨＰにて公開しており、スマートフォン確認できる。
〈市民〉 ・②について、予算額と実施額の差が他に比べて大きい、理由があるのか。	〈事務局〉 ・予算で見込んでいた日本語版時刻表について、市の広告事業を実施していることから、本会議の予算で作成することは不適當と考え、本事業では実施せず、安城市の事業で実施したため、大きな差が生じた。
〈会長〉 ・①のバス案内人は安城市独自の施策でとてもよい取組。実施に際し、市民の方から何かしら意見はあったのか。	〈事務局〉 ・実施していただいた案内人の方にヒアリングを実施した際、七夕祭り期間中の迂回運行時に、ＪＲ安城駅の駅員からバス停を案内された方に対し、迂回運行でバスは来ない旨を案内したと伺った。来年度以降は、七夕祭り期間等の大規模な迂回運行を実施する際は、ＪＲ安城駅へも情報周知することとする。
〈大興タクシー〉 ・今回の決算に対し、監査等は実施するのか。	〈事務局〉 ・預金利息が確定し次第、監査を実施し、次回６月頃に実施する本会議にて報告する。
〈会長〉 ・利息確定前の見込みではあるが、きちんと監査による確認を受けることを条件に承認としてよろしいか。	〈委員〉 ・異議なし。

議題（３）令和６年度事業計画・予算について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈市民〉 ・①～④は今年度と同じ内容に見受けられる。その場合、通常、前年の実施額に対して予算額を決定すると思うが、先ほど説明していただいた決算額と乖離しているのはなぜか。特に、②は日本語版時刻表を見込んでいた今年度予算よりも高い予算額となっている。 ・現在の書き方だと、昨年度と同じにしたとしか思えない。追加で実施予定の事業があるならそれを是非書いてほしい。	〈事務局〉 ・近年の物価高騰を見込み、単価を前年度より高く設定しているため、全体的に高い事業費を計上している。 ・②については、新たに、高校生と協力したマップや時刻表を実施していきたいという想いで事業費を計上しているが、調整中のため、明確な記載は避けた。書き方については、検討する。
〈市民〉 ・①のバス案内人について、先日、名古屋から歴史博物館に行くためにバスを探している方がいて、安祥線のことを案内した経験がある。夏休みや10月に実施するのもよいが、例えば、施設で何か催し物がある時はガイドがいるとありがたいと感じた。 ・また、歴史博物館のバス停には屋根がないが、最近、結構利用者が多く、この前も雨のなか5人くらいが並んでおり、その時たまたまバスが遅れ、雨の中待っているのは気の毒だと感じた。歴史博物館の建物側だけでも、屋根や風よけがあるとよい。	〈事務局〉 ・バス停の待合環境改善については、歴史博物館と調整する。加えて、現在導入しているバスロケーションシステムで遅れ状況を確認し、バスが近づいたら施設から出て並ぶことで、待ち時間を減らす工夫もできる。今ある資源をうまく活用することも有効。 〈会長〉 ・市民のいわれることはとても大切な目線。バスガイドや施設の待合環境整備は、利用状況をチェックしながら、乗降の多いバス停については検討してもよいと思う。
〈会長〉 ・予算案についてご承認いただくことでよろしいか。	〈委員〉 ・異議なし。

議題（４）安城市総合交通会議設置要綱の改正について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈社会福祉協議会〉 ・市長による委嘱が削除されると、総合交通会議にて委員を決める根拠がなくなるのではないか	〈事務局〉 ・市長による委員の委嘱については条例で規定しているため、問題ない。 〈会長〉 ・市長による委員の委嘱は、条例上の附属機関の規程。対して、バスの補助金を受けることができる法定協議会は、市とは独立した団体でなければならない。そのため、今回議題の設置要綱では記載が不適当となることから、削除する必要がある。
〈社会福祉協議会〉 ・安城市長の委嘱が適当でないならば、委員の決定方法について何かしら記載をすべきではないか。 ・また、「就任」に対して「解任」とあるが、「退任」が適切ではないかと思う。	〈事務局〉 ・検討する。
〈社会福祉協議会〉 ・協議対象ではないが、資料 4-3 について、安城市が設置する協議会であれば、第 1 条の主語を「安城市」にするとよいのではないか。	〈事務局〉 ・検討する。
〈市民〉 ・今回の内容は、法律論の内容であり、専門家なら理解できるが、専門家でない人からするとなんのことかよくわからない。今後、事務局へは、もっと分かりやすい説明を期待する。	〈事務局〉 ・分かりやすい説明に努める。

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈事務局〉 ・今回、いくつか検討事項をいただいたが、今年度内に要綱を変更し、運賃料金協議会の要綱を施行したいと考えている。修正内容については、事務局で検討後、会長に確認させていただく。最終的な承認は、会長に一任していただけるとありがたい。 〈会長〉 ・検討事項は残ったが、修正は会長に一任することとし、条件付きで承認としてよろしいか。	〈委員〉 ・異議なし。 〈事務局〉 ・修正後の設置要綱については、決定後、速やかに郵送等にて委員の皆様にご共有させていただく。

報告事項（１） あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈社会福祉協議会〉 ・名古屋のように流し営業はできないのか。利用者目線からみると、手を挙げたらタクシーが捕まる方がありがたい。	〈愛知県タクシー協会〉 ・流し営業は、できないのではなく、営業が成り立たないといった方が正しい。 ・この地区は車庫待ち営業で実施しているが、理由は、人口密度が名古屋に比べて低く、利用者が少ないことに起因している。 ・実車率という値を見ていただければわかるが、車庫待ち営業の場合は事務所から配車してお客を乗せて帰るという営業形態のため、実車率は50%に近い値となっている。対して、名古屋の場合は実車率が約30%で、工作中7割が空車で走っており効率が悪い。それでも営業が成り立っているため、名古屋では流し営業が実施されている。
〈会長〉 ・名古屋でも中心部から離れば厳しい。東京くらい密度がないと儲からないのが現状で、大都市同士でも格差がある。 ・現状、電話での配車が基本だが、スマホ等の配車アプリを活用する等、効率的に配車する方法を検討するのも有効かもしれない。	〈大興タクシー〉 ・当社に限った内容ではあるが、事業者として、アプリ導入が進まない現状についても補足したい。 ・刈谷で営業している会社が先進的にアプリを導入しているが、アプリ配車利用者は、全体の1%程度しかないのが現状。 ・また、アプリ導入には、所有タクシー1台あたりの固定費と、アプリ配車1回当たりの費用が発生する。事業規模の大きな会社であればメリットがあるのかもしれないが、当社規模ではアプリ配車利用料金が経営を圧迫しかねず、導入は難しいという判断。

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈会長〉 ・あんくるタクシーは利用が低迷している。サービスの狙いは、バス停から遠くの方に対して、バス停まで行っていただくためのサービスだが、これだけ利用されていない現状で、「サービスを提供している」と胸を張って言い切れるかは疑問。 ・他市町の事例で、同様のサービスをタクシーのような乗用へ転換した事例もある。地元と調整し、サービスの在り方についてメスを入れていくべきだと思う。	〈大興タクシー〉 ・あんくるバスとはやや異なるが、刈谷市で「ちょいソコ」を弊社で運行している。条件は異なり、まだ始めたばかりではあるが、平均10人以上の利用がある。このサービスがいいというわけではないが、サービスの転換を考える際の情報としてお伝えした。 〈会長〉 ・これまで、デマンド交通は、山間部がほとんどだったが、最近はまちなかへも展開している。このような情報を収集しながら、適宜、情報提供していただき今回のように議論していくとよい。
〈市民〉 ・安城市だと、移動需要が少なく、結果、一人当たりのコストが割高になるが、安城だけでなく、他紙と協同し、コストを抑えることにより面的なサービスを実施するとよいのではないか。	〈アイシン〉 ・弊社は、話題に出た「ちょいソコ」を運営しているが、刈谷だけでなく、西尾や高浜等、周辺市でも多くの自治体が導入している。利点としては、オンデマンドでの効率的な配車が可能だが、企業からの出資金を募る形で運行経費を一部賄っており、導入には少々工夫が必要。 〈会長〉 ・事業者、利用者双方の立場で様々な議論ができた。このような時間を設けることはとても大切。今後も、このような機会を設けて議論していきたい。

報告事項（２）その他

・大東町商業施設への西部線・作野線乗入について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈市民〉 ・ＪＲ安城駅は、送迎車両が多いが、大東町商業施設も同様に混雑して、バスが乗入できないようにならないか心配。ＪＲ安城駅北口から商業施設までのバスとして、あんくるバスは難しくてもシャトルバスを入れることはできないのか。駅から施設までは比較的近いが、他市では、近くてもシャトルバスを導入している事例はある。現時点で答えられることがあれば教えてほしい。	〈事務局〉 ・現在、事業者である三井不動産と協議している段階。確定した情報があれば、適宜、本会にて報告する。
〈市民〉 ・交通渋滞が心配。特に、周辺に住んでいる方は、自分の家から出入りができなくなるのではないかと危惧している。商業施設への入出庫への対策はどのように考えているのか。	〈事務局〉 ・今春、三井不動産が説明会を実施予定で、詳細の説明があると思う。 ・開業時、渋滞は避けられないと思われるが、市としては、その軽減のため、令和６年度に周辺道路の交差点改良等を計画している。また、三井不動産としては、敷地内に駐車場までのアクセス道路を整備し、入庫待ちの渋滞を極力敷地内で発生させるような工夫をされている。加えて、歩行者への安全対策も考えていると聞いている。 〈会長〉 ・長久手市のイオンでの経験を活かし、豊川のイオンでは渋滞はほとんど発生しなかった。残り１年あるため、そのような成功事例を収集しながら検討していただきたい。

・安城西部地域の移動に関するアンケート調査結果の報告について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
〈大興タクシー〉 ・高棚線についての改善点が記載されているが、例えば、バス停を増やしたことによりその分運行時間が長くなり、結果、減便したという事例を他市町村でも聞く。何かサービスを上げると、その分他にしわ寄せが発生するため、そのような背反することがある旨を市民に理解してもらう必要がある。	〈事務局〉 ・そのことは承知しているが、今回のアンケートはやれるかどうかは別にして、意見を出していただいている段階。 〈会長〉 ・公共交通を考える最初のデータとしては必要なアンケートだと思う。ただ、サービスを増やすとコストが増えるのは当然のこと。それも踏まえて住民の皆さんと検討することが大切。

・エリア版 MaaS アプリ「CentX」累計 100 万ダウンロード突破について
意見なし